



日刊動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

96.10.23 No. 4486

今こそJR東労組を解体しよう!

「お払い箱」におびえ 国労解体方針で権力に泣訴.

JR東労組は、九月九日から十日にかけて全専従者学習会を開催して、一二月までを「国労解体月間」とすることを確認し、「モデル職場を各地本一ヶ所設定し、常駐体制を敷いてたたかいはつくる」ことを決定した。

彼らの機関紙で「九六秋の陣」と称して打ちだされている「方針」は、「国労解体のための取り組み」と「諸手当て改善の取り組み」の二つである。実質的には「国労解体」の一本にしぼり込んだということだ。

また十月八日には、国労東京地本に対して、「公開討論に関する申し入れ」なる文書が出されている。一方で、当局と手を結んで国労解体攻撃をしかけ、他方で「公開討論」申し入れるというこ自体、まさに革マルらしいごう慢・卑劣なやり方だ。

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ねている。しかし、よく差かしげもなくこんなことが言えたものだ。JR東労こそ、十年以上も前から「自民党権力者や悪徳経営陣に身を売り渡して」生きてきたのではなかったのか。

JR東労は、この会議のなかで「国労とのたたかいに全組合員を結集する」「国労組合員に最後通告をする」「会社をもつき動かしていく」と言っている。

また、彼の現実感覚はスゴイし、理念をもっている。「(三塚は)実によく勉強されて、しかも信念があるんです」「秦野章(元警視総監)は好きです」「好きな党が(自民党以外)ほかにはない」等々、自民党に媚びへつらった。今松崎が悪魔のごとく罵る亀井静香の実兄の選挙(広島県議選)には自ら応援にかけつけてもいる。さらには、自民党機関紙「自由新報」に登場し、はては、勝共連合の機関紙「世界日報」のインタビューにまで応じ、「自衛隊も核も認める」と言って奴隷の忠誠を誓っている。まさに、「変質し、自民党権力者や悪徳経営陣に身を売り渡した」とは、自らのことに他ならない。

「オウムばりの「謀略論」デマ」

結局、JR東労組の言動の全ては、これまでの飼い主II支配権力から「お払い箱」にされようとしていることへの危機感を背景としたものに他ならない。自ら進んで奴隷となった者の末路がここにある。そして今彼らは、最後の生き残りの道を「国労解体」に求めているのだ。

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

魂を売り渡したのは誰か?

労働運動の産業報国会化の先兵

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

魂を売り渡したのは誰か?

労働運動の産業報国会化の先兵

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

彼らは、機関紙で「国労は変質した」「自民党権力者・悪徳経営陣に身を売った国労」などと毎号のように口汚く書き連ね

10月18日付日刊
4483号は、4484号です。訂正願